

日本統計学会誌

JOURNAL OF THE JAPAN STATISTICAL SOCIETY

目 次

増刊号について	西川俊作, 吉村 功	259
英文要約		261
[総合討論] 統計情報の社会的利用における現在の諸課題		
情報化社会と文化における統計学の現状と未来	松田芳郎	267
先端技術社会における統計学の役割	竹内 啓	271
開かれた政府統計のあり方	永山貞則	277
日本の世論調査	西平重喜	283
医学研究データの社会的流通と研究倫理	大橋靖雄	289
個人・家計情報の供給と利用限界	野田 孜	297
企業情報の社会的開示のあり方	宮川公男	301
保健・医療情報の情報公開	吉村 功	305
情報公開をめぐる討論		311
統計的データに根ざした社会的デシジョン	辻村江太郎	317
計算機社会と統計的データ処理	赤池弘次	323
統計と統計学の将来	溝口敏行	329
[総説] 方法論の現在の話題		
統計的グラフィックスの最近の発展—顧客の創造と視覚表現の諸法—	後藤昌司, 白旗慎吾, 垂水共之, 馬場康維 安田嘉純, 松原義弘, 余田明夫, 脇本和昌	333
統計的方法による「日本人の国民性研究と意識の国際比較」方法論序説	林知己夫	353
記念シンポジウムプログラム		369
寄付者名簿		371

第 21 卷 第 3 号 (増刊号)

1992 年 6 月